

消防運営事業

【

消防総務課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 職員の健康管理、事務の効率化、各団体との情報交換等を実施し、消防業務の円滑化を図るため。

効果 職員の元気回復・体力増進、消防業務の効率化を図り、県、国レベルでの災害応援要請等があった場合の活動体制を確立し、迅速な活動をめざすとともに各自治町内会、企業等、地域ぐるみの市民等の防火防災意識を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・旅費、各署所の光熱水費、負担金等の執行、寝具類の貸借及び職員への被服の貸与など消防に係る一般事務を行った。
- ・職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画し実施した。
- ・市内各自治町内会、企業等に消防出初式への参加を通じ、防火防災意識を高めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
70,339	70,339	60,556		9,783
<支出内訳>				
8節 職員研修講師謝礼等			604	550
消防職員大型運転免許資格取得奨励金			1,000	993
9節 普通旅費			451	721
研修旅費			723	530
10節 消防本部交際費			100	82
11節 消耗品費			2,204	2,189
緊急消防援助隊食糧費			137	96
印刷製本費			25	13
光熱水費			39,724	30,029
被服費			11,763	13,160
12節 産業廃棄物運搬手数料			115	101
消防業務賠償責任等保険料			439	424
13節 消防職員採用試験委託料			224	200
職員福利厚生に係る事業委託料			3,958	3,010
産業廃棄物処理委託料			317	317
消防出初式会場設営業務委託料			524	439
14節 LED照明機器賃借料等			617	617
寝具類賃借料			3,459	3,396
19節 神奈川県消防学校初任教育負担金			2,935	2,934
全国消防長会等負担金			1,020	755

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

## 消防施設管理事業

消防総務課

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

### 【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 庁舎の老朽化による事故を防止し、公務が円滑に執行できる職場環境を確保するとともに、災害時の拠点として活用できるよう機能を維持するため。

効果 災害時の拠点となる消防庁舎の機能を維持することができる。

### 【 事業の内容 】

- 各署所の修繕、保守点検等消防庁舎の維持管理を行った。
- 変電設備トランス(変圧器)修繕料は、機器の供給に時間を要し、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
46,826	42,503	39,699		2,804

#### ＜支出内訳＞

	当初予算額	支出済額
11節 各署所維持修繕料	10,000	9,781
変電設備トランス(変圧器)修繕料(翌年度への繰越明許費)	5,929	3,685
12節 自家用電気工作物保安管理業務手数料	915	915
消防用設備等点検手数料等	573	573
建築設備点検手数料	1,099	759
13節 庁舎清掃管理業務委託料	16,001	16,001
ガスヒートポンプエアコン保守業務委託料	66	65
深沢出張所機械室石綿除去等業務委託料	12,243	7,920

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

## 警防活動事業

警防救急課

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

### 【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 消防職員の技術の向上を図り、各種災害に即時対応できるよう機材の維持管理をするため。

効果 組織全体のレベルアップ・事故の絶無を目指し、市民を災害から守る。

### 【 事業の内容 】

・ 警防活動に必要な備品の整備、機器の保守点検等を行うとともに、消防学校に職員を出向させ、技術の向上を図った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
59,758	59,758	51,860		7,898

#### <支出内訳>

8節 防火水槽土地借用謝礼(34件)	111	102
9節 研修旅費	83	23
11節 消耗品費	5,996	5,794
燃料費	13,797	12,098
被服費	9,900	9,658
車両修繕料	7,661	7,966
12節 空気ボンベ耐圧検査等手数料	735	720
消防自動車等任意保険料	1,086	1,083
13節 はしご車梯体点検委託料	582	581
公設防火水槽躯体強度調査業務委託料	15,895	10,670
14節 高速道路使用料	200	101
18節 車両火災用ブランケット等備品購入費	1,008	1,008
救助艇(FRP製)備品購入費	969	966
19節 神奈川県消防学校専科教育等負担金	456	374
22節 自動車事故賠償金	500	0
27節 自動車重量税	779	716

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

## 救急活動事業

警防救急課

※重点事業(事業CD:5-1-3-1)

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

### 【 事業の目的 】

対象 救急救命士を含む救急隊員

意図 救急体制の充実を図るため。

効果 市民の救命率の向上を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・ 救急救命士及び救急隊員を養成し、救急体制の充実を図るとともに、市民を対象に普通救命講習等を実施し、市民の救命率の向上を目指した。
- ・ 救命率の向上を図るため公共施設等に設置した自動体外式除細動器(AED)を引き続き配置した。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
34,333	34,333	32,159		2,174
<支出内訳>				
8節 手話通訳報償費		39	0	
9節 研修旅費		390	185	
11節 消耗品費		5,357	5,337	
印刷製本費		48	48	
被服費		7,013	6,848	
AED(コンビニエンスストア)ボックス撤去時の修繕料		66	0	
医薬材料費		2,728	2,701	
12節 酸素ボンベ耐圧試験等手数料		432	178	
13節 救急車搭載機器点検委託料		2,163	2,063	
特別産業廃棄物(感染性)収集・運搬・処理委託料		499	166	
メイカルコントロール指示等委託料		451	451	
救急救命士再教育委託料		928	848	
救急救命士就業前研修委託料		320	400	
救急救命士気管挿管再教育委託料		60	40	
ビデオ硬性喉頭鏡による気管挿管実習委託料		100	100	
救急救命士気管挿管実習委託料		300	300	
14節 AED賃借料(消防車両10台、公共施設78台、屋外ボックス6台) 6月まで		842	842	
AED賃借料(消防車両10台、公共施設98台、屋外ボックス6台) 7月から		5,010	4,234	
AED賃借料(コンビニエンスストア59台)		3,187	3,187	
18節 AED備品購入費		535	451	
19節 神奈川県消防学校専科教育負担金 三浦半島地区メイカルコントロール協議会負担金 救急救命士養成研修負担金(東京)		839	754	
		920	920	
		2,106	2,106	

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

## 指令活動事業

指令情報課

※重点事業(事業CD:5-1-3-2)

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等を各種災害から保護するため。

効果 災害に強い、安心して暮らせるまちづくりを図る。

### 【 事業の内容 】

- ・市民等から各種災害通報を受信し、災害規模や種別に応じた消防・救急隊を選定し出動指令を行った。
- ・消防・救急活動を円滑に遂行するための支援業務及び関係機関との連携のための情報伝達業務を行った。
- ・消防救急無線のデジタル化について、共通波の管理・運用を県及び県内市町と共同で行うとともに活動波の管理・運用を行った。
- ・高機能消防指令センター更新に伴い、備品購入を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
963,351	570,639	565,492		5,147

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
9節	研修旅費	3	0
11節	消耗品費	2,079	2,076
	備品修繕料	9,882	465
12節	電信料	11,030	10,173
	デジタル無線登録手数料	8	8
13節	活動波保守委託料	13,728	13,728
	高機能消防指令センター保守点検委託料	32,521	29,986
	共通波保守委託料	3,301	3,301
	119番通報に係る電話通訳業務委託料	132	132
	高機能消防指令センター整備管理委託料	7,206	6,490
	無線局登録点検委託料	2,108	2,108
14節	現場映像情報伝送使用料等	873	847
18節	高機能消防指令センター備品購入費	876,436	492,140
19節	災害緊急情報録録庫エフエム負担金	1,917	1,917
	共通波運用管理等負担金等	272	268
	共通波設備更新に伴う整備負担金	1,855	1,853

### 【 主な特定財源 】

・国県支出金	922
・地方債	442,900

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

## 予防活動事業

【 予防課 】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 消防法令に基づき火災の予防及び火災時の的確な対応を確保し、立入検査により火災危険要因を排除するため。

効果 火災件数、火災による死傷者及び被害の軽減を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・火災予防の指導・広報、火気使用設備・器具等の設置についての審査、危険物製造所等の設置等の許認可等を行った。
- ・火災予防など消防全般に対する相談の受付、事業所等に対する防火管理に関する指導、火災原因及び損害調査、年度査察計画に基づく査察を実施した。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,030	1,030	985		45

#### ＜支出内訳＞

	当初予算額	支出済額
8節 消防協力者報償費	27	0
9節 研修旅費	16	11
11節 消耗品費	856	844
印刷製本費	34	34
19節 神奈川県消防学校専科教育負担金	97	96

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎行財政運営 ○行財政運営

## 職員給与費

消防総務課

【 対象となる職員 】  
消防本部・鎌倉消防署・大船消防署

### 職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		2,220,054	2,359,398
・ 2節 給料	一般職	914,787	913,082
	消防職職員 253人		
	短時間勤務職員 1人		
・ 3節 職員手当等		962,598	1,105,112
	扶養手当	42,402	40,499
	地域手当	145,900	145,359
	通勤手当	20,282	19,575
	超過勤務手当	61,222	76,272
	休日給	92,441	97,558
	夜勤手当	1,751	1,740
	管理職手当	15,476	15,475
	特殊勤務手当	11,570	10,592
	期末勤勉手当	421,832	427,966
	住居手当	34,541	35,367
	退職手当	84,920	203,635
	管理職員特別勤務手当	1,666	1,644
	児童手当	28,595	29,430
・ 4節 共済費		342,669	341,204
	市町村職員共済組合負担金	342,353	341,204
	社会保険料	316	0

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費  
◎行財政運営 ○行財政運営

## 会計年度任用職員給与費

職員課・消防総務課

【 対象となる職員 】  
消防本部消防総務課

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		1,872	1,999
・ 1節 報酬	会計年度任用職員	992	1,401
	会計年度事務補助職員 1人		
・ 3節 職員手当等		372	537
	期末勤勉手当		
・ 4節 共済費		376	0
	市町村職員共済組合負担金	133	0
	社会保険料	243	0
・ 9節 旅費		132	61
	費用弁償		

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 10 非常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

## 消防団運営事業

消防総務課

※重点事業(事業CD:5-1-3-3)

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

### 【 事業の目的 】

対象 消防団員等

意図 消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、消防使命の達成に資するため。

効果 消防団及び消防団員の充実強化を図り、消防団員が安心できる消防団活動を行うことができる。

### 【 事業の内容 】

- ・消防団員への報酬の支払い、分団器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団の装備の充実を図った。
- ・消防団員の出動報酬等、消防団の活動に係る経費を支出した。
- ・消防団事業計画に基づく、団員の教育訓練研修、各市町との情報交換、消防機材及び器具置場の維持管理など、本団・分団事業に要する経費を交付金として助成した。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
91,155	88,570	84,624		3,946

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 消防団員報酬 414人	44,852	43,214
4節 消防団員等公務災害補償等共済基金	1,441	1,441
5節 消防団員公務災害補償費	50	29
8節 消防団員退職報償費	12,000	10,581
優良団員等報償費	170	132
9節 消防団員費用弁償	50	0
10節 消防団交際費	30	15
11節 消耗品費	8,148	5,425
燃料費	607	438
印刷製本費	14	10
被服費	470	444
分団器具置場各所修繕料	800	762
第27分団器具置場屋外階段修繕料	1,178	1,178
車両修繕料	2,852	2,669
12節 電信料	212	200
自動車等保険料	599	601
13節 净化槽保守点検及び清掃委託料	40	39
14節 分団器具置場土地等賃借料	378	371
19節 神奈川県消防協会負担金	1,540	1,539
消防団員退職報償金負担金	8,448	8,448
鎌倉市消防団維持費交付金	6,831	6,643
27節 消防団車両公課費	445	445

＜主な特定財源＞

・国県支出金

2,420

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

## 消防施設整備事業

消防総務課

※重点事業(事業CD:5-1-3-4)

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

### 【 事業の目的 】

対象 市民及び消防職員等

意図 消防署所から遠距離にある地域の防火防災体制の強化等を図るとともに、防災拠点である消防署所の機能整備を図る。

効果 災害を最小限に抑え、救命率の向上及び、より快適、安全で安心に暮らせるまちづくりを図る。

### 【 事業の内容 】

・新たな消防施設(雪ノ下)の整備に向け、用地取得を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
94,939	111,110	109,544		1,566

＜支出内訳＞	当初予算額	支出済額
17節 消防施設用地公有財産購入費	94,939	109,544

### ＜主な特定財源＞

・地方債

99,900

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消火栓管理事業

警防救急課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防水利

意図 火災等に対応するための水利の確保を行うため。

効果 市民を火災等から守る。

【 事業の内容 】

- ・水道事業者が行う配水管の新設及び交換等による適地がなかったため、消火栓の新設はなかった。
- ・水道法の規定に基づき、消火栓の維持管理に要する経費を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,985	2,985	2,653		332

＜支出内訳＞

13節 消火栓路面焼付標示委託料

当初予算額 支出済額

401 401

22節 消火栓維持管理等補償料

2,584 2,252

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

車両購入事業

警防救急課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 最新鋭の車両に更新し、火災等各種災害に対応できるようにするため。

効果 市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

- ・各種緊急自動車の計画的な更新を行った。
- ・前年度からの繰越明許費により、はしご付消防自動車(大船)の更新を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
49,311	266,602	258,192		8,410

＜支出内訳＞

		当初予算額	支出済額
12節	自動車リサイクル手数料	18	25
	自動車リサイクル手数料(前年度からの繰越明許費)	0	13
	自動車自賠責保険料	8	15
	自動車自賠責保険料(前年度からの繰越明許費)	0	8
18節	高規格救急自動車(今泉)購入費	33,151	26,290
	高規格救急自動車積載医療用具購入費	16,101	14,575
	災害対応搬送車購入費	0	3,663
	はしご付消防自動車(大船)購入費(前年度からの繰越明許費)	0	213,400
27節	自動車重量税	33	39
	自動車重量税(前年度からの繰越明許費)	0	164

現有消防車両(令和7年(2025年)3月31日現在)

常備消防分

はしご付消防自動車	2台	小型動力ポンプ付積載車	22台
化学消防ポンプ自動車	1台	小型動力ポンプ付軽積載車	6台
水槽付消防ポンプ自動車	1台		
消防ポンプ自動車	9台		
高規格救急自動車	10台		
救助工作車	2台		
トレーラー(水難救助用水上オートバイ積載)	1台		
査察車	2台		
指揮支援車	1台		
資機材搬送車	1台		
指揮車(鎌倉消防署・大船消防署)	2台		
指揮統制車	1台		
支援車	1台		
災害対応多目的車	4台		
災害対応搬送車	1台		

水難救助用水上オートバイ	1台
その他の車両	3台

<主な特定財源>

・国県支出金	75,225
・地方債	36,700

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 5 教育委員会費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育委員会運営事業

教育総務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 教育委員

意図 教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・教育行政の推進を図るため、教育委員会を開催した。
- ・教育行政諸課題について他市町村と情報交換を行った。

事業費					(単位:千円)	
当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額		
6,006	6,006	5,908				98
<支出内訳>					当初予算額	支出済額
1節 委員報酬 4人					5,856	5,856
9節 研修会等費用弁償					66	0
11節 印刷製本費					10	10
19節 神奈川県市町村教育委員会連合会等負担金					74	42

事務局運営事業

教育総務課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 教育委員会事務局及び会計年度任用職員等

意図 教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を行うとともに会計年度任用職員の活用により職員数の適正化を図る。

【 事業の内容 】

- ・学校施設管理・学校給食調理業務等に支障を来さぬよう、会計年度任用職員を配置した。
- ・教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。
- ・事務局運営に係る庶務的業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,670	12,670	8,124		4,546
<支出内訳>				
1節 鎌倉市教育委員会事務の点検・評価委員報酬 3人			102	102
8節 教育アドバイザー等謝礼			582	41
9節 会計年度任用職員費用弁償			191	94
普通旅費			3,302	1,830
研修旅費			480	140
10節 教育委員会交際費			100	55
11節 消耗品費			1,167	977
教育長来客用食糧費			3	0
印刷製本費			46	46
車両修繕料			190	182
12節 筆耕翻訳料			330	118
自賠責保険料			14	13
13節 産業廃棄物処理業務委託料			5,457	4,051
14節 電子マニフェスト利用料等			114	96
18節 文書送達用スクーター備品購入費			225	173
19節 神奈川県都市教育長協議会等負担金			367	206

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

## 教職員運営事業

【

学務課

】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

### 【 事業の目的 】

対象 県費負担教職員

意図 教職員の健康管理を行い、学校教育の質の向上を図るため。

効果 教職員の心身の健康増進を図り、豊かで質の高い教育を実現する。

### 【 事業の内容 】

- ・教職員の適正な人事配置を行った。
- ・学校管理職としての資質の向上を図るための研修を行った。
- ・一日健康診断を行い、教職員の健康増進に努めた。
- ・福利厚生活動を実施し、教職員の元気回復に努めた。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,528	12,528	9,985		2,543

＜支出内訳＞

	当初予算額	支出済額
1節 学校訪問産業医報酬(学校訪問及び相談業務) 2人	322	186
学校訪問産業医報酬(安全衛生協議会開催) 1人	50	50
学校教職員ハラスメント相談員報酬	600	0
8節 学校管理職研修会講師等謝礼	34	28
11節 消耗品費	165	149
13節 一日健康診断委託料	5,200	4,101
教職員福利厚生事業委託料	3,837	3,837
メンタルヘルス調査業務委託料	472	242
14節 校長会等会場使用料	59	51
19節 神奈川県公立小中学校長会等負担金	1,789	1,341

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

学校施設管理事業

学校施設課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好的な学校施設の管理を行うため。

効果 学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

・学校用地賃借事務、建物共済保険事務等、学校施設の管理事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
122,073	122,073	75,229		46,844

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
11節 消耗品費	64	41
12節 建物共済保険料	2,546	2,545
13節 PCB含有機器更新業務委託料	80,552	3,832
鎌倉市立第一小学校及び腰越小学校石綿含有建材除去業務	0	30,580
14節 学校用地賃借料	37,273	37,273
第二中学校テニスコート用地使用料	1,452	772
軽貨物自動車賃借料	186	186

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

学校安全対策事業

学校施設課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好的な学校施設の管理を行うため。

効果 児童等の安全確保及び学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

- ・小学校に学校警備員を配置し、児童等の安全確保を図った。
- ・学校施設に係る機械警備委託を行った。
- ・第一中学校通学路法面整備工事については、年度内に完了しないため、翌年度へ繰越を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
211,423	211,423	108,018	95,537	7,868

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
13節 小学校警備委託料	46,365	38,643
学校機械警備委託料	13,210	13,209
警備機器移設・再設置委託料	100	0
警備機器設置委託料	45	0
15節 鎌倉市立第一中学校通学路法面整備工事請負費 (継続事業・令和6年度分)	151,703	56,166

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費  
◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

教育総務課

【 対象となる職員 】

教育長

教育文化財部のうち教育総務課・学びみらい課(旧:多様な学びの場づくり担当)・学校施設課・学務課・教育指導課・教育センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		685,448	648,712
・ 2節 給料	特別職 1人	8,592	8,592
	一般職	235,044	228,451
	一般職職員 59人		
・ 3節 職員手当等		354,525	327,783
	扶養手当	6,146	5,215
	地域手当	38,429	37,436
	通勤手当	5,739	5,417
	超過勤務手当	20,777	19,143
	休日給	100	160
	管理職手当	9,557	10,199
	期末勤勉手当	111,217	108,637
	住居手当	5,843	6,030
	退職手当	152,894	132,112
	管理職員特別勤務手当	113	9
	児童手当	3,710	3,425
・ 4節 共済費		87,287	83,886
	市町村職員共済組合負担金	86,959	83,571
	雇用保険料	328	315

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎行財政運営 ○行財政運営

## 会計年度任用職員給与費

職員課・教育総務課

### 【 対象となる職員 】

こどもみらい部こども支援課

教育文化財部のうち教育総務課・学びみらい課(旧:多様な学びの場づくり担当)・学務課・教育指導課・教育センター

### 【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		614,563	560,300
・ 1節 報酬	会計年度任用職員	399,081	386,424
	会計年度事務補助職員 10人		
	会計年度学校技能員 58人		
	<u>まなびばサポーター</u> 13人		
	学校給食調理補佐職員 5人		
	学校給食調理補助職員 18人		
	学校給食調理代用職員 7人		
	学校給食栄養補助職員 2人		
	就学時健康診断介助員 7人		
	就学時健康診断事務員 17人		
	学校図書館専門員 16人		
	読書活動推進員 9人		
	図書館業務補助職員 0人		
	学校運営指導員 1人		
	小・中学校市費負担非常勤講師 39人		
	外国語指導助手 5人		
	スクールアシスタント 17人		
	教育委員会理学療法士 2人		
	学級介助員 84人		
	看護学級介助員 4人		
	教育相談員 10人		
	教育支援員 3人		
	スクールソーシャルワーカー 4人		
	教育指導員 2人		
・ 2節 給料	会計年度任用職員	2,566	2,566
	特別支援学級補助員 1人		
・ 3節 職員手当等		139,766	133,488
	地域手当	385	385
	通勤手当	252	50
	超過勤務手当	30	0
	期末勤勉手当	139,099	133,053
・ 4節 共済費		31,564	21,427
	市町村職員共済組合負担金	1,451	827
	公立学校共済組合負担金	9,488	7,450
	社会保険料	18,807	11,377
	雇用保険料	1,818	1,773

9節 旅費 費用弁償	41,586	16,395
---------------	--------	--------

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

## 就学支援事業

【

学務課

】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

### 【 事業の目的 】

対象 経済的理由により高等学校等への就学が困難な生徒の保護者等

意図 保護者の経済的負担を軽減し、高等学校教育に対する支援を行うため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

### 【 事業の内容 】

- ・県や湘南地区の高等学校定時制、通信制の教育振興会への負担金を支出した。
- ・高等学校等への就学が困難な生徒の保護者に対して就学援助金を支出した。
- ・就学援助基金を管理し、計画的に基金の積立て、取崩しを行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
28,973	33,223	30,178		3,045

### 【 <支出内訳> 】

当初予算額 支出済額

19節 湘南地区高等学校定時制教育振興会等負担金 113 112

20節 高等学校等就学援助金 350人 18,000 15,750

25節 就学援助基金寄附等積立金 10,860 14,316

学校保健事務

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒

意図 児童生徒の健康の保持増進のため。

効果 学校保健の円滑な実施と成果の確保を図る。

【 事業の内容 】

・児童生徒の健康の保持・増進を図るため、各種検診や保健指導などを実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
61,001	60,999	56,898		4,101
<支出内訳>				
1節 学校医及び学校歯科医報酬	113人		35,503	35,503
学校薬剤師報酬	25人		4,580	4,580
8節 腎臓疾患及び糖尿病判定委員謝礼			480	480
心臓疾患判定委員謝礼			140	140
運動器疾患判定委員等謝礼			340	130
9節 会計年度任用職員費用弁償			192	105
11節 消耗品費			736	730
印刷製本費			20	20
医薬材料費			121	108
12節 環境衛生検査等手数料			479	406
13節 就学時健康診断業務委託料			1,802	1,802
腎臓病及び糖尿病検診業務委託料			4,335	3,579
心臓病検診業務委託料			5,541	4,411
歯科保健指導業務委託料			2,329	2,044
検診器具滅菌配達業務委託料			2,239	2,012
結核健康診断精密検査業務委託料			1,023	172
プール水水質検査業務委託料			744	283
14節 学校保健大会会場使用料			45	41
19節 日本学校歯科医会会費等負担金			352	352

腎臓病検診

		受診者(人)	金額
一・二次検診 及び精密検診	小学校	7,191	2,415
	中学校	3,216	1,080
	計	10,407	3,495
定期検尿	小学校	74	69
	中学校	16	15
	計	90	84

心臓病検診

		受診者(人)	金額
一次検診	小学校	1,116	2,210
	中学校	1,089	2,156
	計	2,205	4,366
二次検診 (負荷心電図検査含)	小学校	1	4
	中学校	4	41
	計	5	45

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

就学事務

【

学務課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 義務教育を的確に行うため。

効果 適切な学校教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

・小・中学校への就学決定等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
42,855	353	253		100

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

1節 学区審議会委員報酬	72	0
11節 消耗品費	108	85
卒業証書等印刷製本費	173	168
13節 学齢簿システム及び就学援助システム標準化対応委託料	42,502	0

学校保険事務

【

学務課

】

## 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

## 【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校管理下における児童生徒等の不測のけがや疾病及び賠償責任に対して、必要な保障を行うため。

効果 災害共済給付制度及び保険加入により、不測の事故等災害に対して児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して学校生活を送れるようにするとともに、学校責任による賠償にも対応を図る。

## 【 事業の内容 】

・学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、各種保険料や掛金等を支出した。

## 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,062	11,064	10,962		102
<支出内訳>				
12節 学校賠償責任保険等保険料			916	918
19節 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金 学校事故見舞金			10,136	10,044
			10	0

## 教育指導運営事業

教育指導課

## 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

## 【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校教育運営を円滑に図るため。

効果 円滑な学校教育運営の実施を図る。

## 【 事業の内容 】

- ・いじめ防止等に向けて、学校、地域、関係機関及び団体等が連携した取組を円滑に進めることができるよう、いじめ問題対策連絡協議会及びいじめに関する調査委員会を開催した。
- ・各種会議及び協議会に参加し専門的資質の向上を図った。

## 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,816	4,354	3,603		751
<支出内訳>				
1節 いじめに関する調査委員会委員報酬 5人			624	966
教科用図書採択検討委員会委員報酬 2人			35	35
8節 いじめ問題対策連絡協議会委員等謝礼			60	22
9節 会計年度任用職員費用弁償			96	11
11節 消耗品費			372	297
14節 会議室等使用料			705	507
スポーツ施設公用使用料			99	0
19節 神奈川県中学校体育連盟等負担金			1,825	1,765

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

## 情報教育事業

【

教育指導課

】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

### 【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 小・中学校教育用コンピュータの整備及びインターネットへの接続により、情報教育の推進・充実を図るため。

効果 情報教育の推進・充実を図る。

### 【 事業の内容 】

・市立小・中学校の教育用及び校務用コンピュータや周辺機器を運用することで教育の充実と校務の効率化を図った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
70,361	70,055	68,384		1,671

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 研修会講師謝礼	56	28
11節 消耗品費	130	130
コンピュータ等維持修繕料	944	788
14節 小・中学校教育用コンピュータ賃借料	41,858	41,858
小・中学校校務用コンピュータ賃借料	9,495	7,911
小・中学校教育用・校務用周辺機器等賃借料	15,125	15,125
オフィスソフトライセンス使用料	2,733	2,508
オフィスソフトライセンス使用料(学びの多様化学校)	20	36

## ICT教育環境整備事業

教育指導課

※重点事業(事業CD:4-3-1-2)

## 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

## 【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 今後の情報化社会で必要とされる情報活用能力等を育成していくため。

効果 今後の情報化社会に対応した情報教育環境の整備・充実を図る。

## 【 事業の内容 】

- ・市立小・中学校の校舎内Wi-Fi等情報環境の維持や運用を図った。
- ・鎌倉市教育ネットワークの高速データ通信及びセキュリティの強靭化を図った。
- ・電子黒板と児童生徒1人1台タブレット端末を活用し、AIドリルサービスなどの教育サービスを利用しながら学校教育の充実を図った。
- ・学びの多様化学校開設に係るICT教育環境の整備を図った。

## 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
537,027	524,101	511,426		12,675

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
8節	GIGAスクールアドバイザー講師謝礼	36	0
11節	消耗品費	4,455	2,926
13節	GIGAスクールサポーター委託料(一般校)	7,221	7,220
	校内LAN整備事業業務委託料	2,816	1,102
	充電保管庫設置業務委託料	2,068	752
	タブレット年次更新作業委託料	5,562	4,811
	データセンター移転に係るネットワーク回線移設業務委託料	4,175	732
	データセンター移転に係るネットワーク機器等移設業務委託料	0	726
	校内LAN整備事業業務委託料(フリースペース)	1,408	1,098
	校内LAN整備事業業務委託料(学びの多様化学校)	2,464	1,608
	新規ネットワーク回線敷設業務委託料(学びの多様化学校)	600	540
	新規ネットワーク追加構築業務委託料(学びの多様化学校)	2,962	3,390
	校務支援システム改修委託料	1,320	1,320
	ICT支援員業務委託料	13,043	9,889
14節	資産管理システム等賃借料	4,092	4,092
	SINET・GIGA対応回線使用料	26,915	26,915
	小・中学校校務支援システム賃借料	9,636	9,636
	教育ネットワークシステムセンターサーバー等賃借料	10,507	10,507
	大型提示装置等賃借料	30,724	26,833
	小・中学校児童生徒用タブレット端末等賃借料	302,544	302,544
	小・中学校教員用タブレット端末等賃借料	51,523	51,523
	AIドリル使用料	26,553	26,553
	プログラミング教材使用料	2,937	2,629
	指導者用デジタル教科書使用料	14,998	6,984
	指導者用デジタル教科書使用料(学びの多様化学校)	1,667	614

	インターネット回線使用料	295	295
18節	<u>教員用タブレット端末等備品購入費(学びの多様化学校)</u>	3,248	3,104
	大型提示装置等備品購入費(学びの多様化学校)	1,353	1,320
	タブレット端末管理用コンピュータ備品購入費	165	142
22節	授業目的公衆送信補償金	1,740	1,621

<主な特定財源>

・国県支出金	3,185
--------	-------

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

## 教育支援事業

【 教育指導課・学びみらい課(旧:教育総務課) 】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

### 【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 育成事業の実施、外国語指導助手及び各種補助指導者等の派遣を行い、学校教育の充実に向け支援するため。

効果 学校教育の充実を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・ 外国語指導助手、日本語指導等協力者及び医療従事者等を派遣し、学校教育の充実を図った。
- ・ 小学校に学校図書館専門員を配置し、学校図書館の充実・読書活動の充実を図った。
- ・ 少人数学級編制・少人数指導を行い、学習及び生活指導の充実を図った。
- ・ 9年間を見通した教育課程を編成・実施し、中学校ブロックにおいて小中連携の取組を強化した。
- ・ SDGs等をテーマにし、自ら課題を見つけ解決する資質を育む教育活動を実践した。
- ・ 鎌倉スクールコラボファンド活用基金を管理し、計画的に基金の積立て、取崩しを行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
40,033	59,824	55,212		4,612
<支出内訳>				
8節 小学校英語活動サポーター謝礼			1,410	1,364
全国大会等出場祝金			250	10
日本語指導等協力者等謝礼			1,000	560
鎌倉スクールコラボファンド活用事業講師謝礼			1,500	347
9節 会計年度任用職員費用弁償			1,354	434
水泳教室参加児童交通費用弁償			576	100
11節 消耗品費			8	64
12節 外部指導者傷害保険等保険料			130	100
13節 小学校能狂言鑑賞・体験教室実施業務委託料			2,378	2,378
小・中学校校外学習医療従事者付添業務委託料			1,568	1,281
鎌倉スクールコラボファンド活用事業委託料			1,250	499
SDGsをテーマとした課題解決型学習実施委託料			4,000	4,000
14節 小・中学校音楽会等施設使用料			2,250	2,046
19節 全国大会等出場負担金			100	0
総合的な学習の時間等実践交付金			3,750	3,741
25節 鎌倉スクールコラボファンド活用基金新規積立金			15,000	23,173
鎌倉スクールコラボファンド活用基金利子積立金			9	5
鎌倉スクールコラボファンド寄附等積立金			3,500	15,110
<主な特定財源>				
・国県支出金				120

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

**コミュニティスクール整備事業**

【 教育指導課・生涯学習課 】

※重点事業(事業CD:4-3-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 輝く子供たちの未来の創造に向け、学校と地域がパートナーとして連携した取組を進めるため。

効果 学校・家庭・地域が一体となってよりよい教育の実現を図る。

【 事業の内容 】

- ・鎌倉版コミュニティスクールを実践し、地域学校協働活動推進員を中心とした取組を推進した。
- ・学校と地域社会の連携を進め、「地域とともにある学校づくり」を推進した。

事業費					(単位:千円)	
当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	当初予算額	支出済額
8,077	7,277	1,660		5,617		
<支出内訳>						
8節 地域学校協働活動推進員謝礼			6,670	1,588		
コミュニティスクール委員謝礼			840	11		
研修会講師謝礼			40	0		
9節 費用弁償			231	0		
11節 消耗品費			290	58		
14節 会議室使用料			6	3		

<主な特定財源>

- ・国県支出金 1,021

## 特別支援教育事業

教育指導課

## 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

## 【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図るため。

効果 個に応じた支援の充実を図る。

## 【 事業の内容 】

- ・特別な支援を必要とする児童生徒の就学・進学に関する観察・協議を行うため、就学支援委員会を開催した。
- ・肢体不自由学級児童生徒の送迎バスを運行委託した。
- ・学級介助員、スクールアシスタント等を配置し、特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図った。

事業費					(単位:千円)	
当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	当初予算額	支出済額
14,052	14,052	10,845		3,207		
<支出内訳>						
1節 就学支援委員会委員報酬 3人			184	118		
8節 肢体不自由学級水泳教室協力者謝礼			40	39		
9節 会計年度任用職員費用弁償			431	177		
11節 消耗品費			60	0		
12節 階段昇降機保守点検等手数料			33	32		
機能訓練対象児童生徒傷害等保険等保険料(特学)			151	77		
13節 肢体不自由学級児童生徒送迎バス運行業務委託料(特学)			10,697	8,970		
14節 階段昇降機賃借料			713	713		
19節 学級介助員等負担金			1,743	719		

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

## 相談室事業

【 教育センター・学びみらい課(旧:多様な学びの場づくり担当) 】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

### 【 事業の目的 】

対象 幼児から青少年まで(主に学齢期)の本人とその保護者等

意図 いじめや不登校などの悩みに対し、適切なカウンセリングや、児童生徒を取り巻く環境への働きかけ、関係機関との連携構築等を介して支援を行うため。

効果 いじめや不登校などに悩む対象者が安心して学校生活や、社会生活を送れるようにする。

### 【 事業の内容 】

- ・電話・面接・訪問・心理検査により、児童生徒・保護者への相談、支援を実施した。
- ・教育相談員の定期学校訪問により、学校における教育相談を支援した。
- ・不登校の児童生徒に対して、教育支援を実施した。
- ・主に学校における学習に馴染めない児童生徒に対して興味や関心等に応じた課題探究プログラムを提供するとともに教職員等を対象にプログラム開発に関する研修を実施した。
- ・令和7年(2025年)4月の学びの多様化学校(由比ガ浜中学校)設置に向けた準備として、学校の運営方針等に係る検討を実施した。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,566	16,625	15,589		1,036

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
8節	メンタルフレンド謝礼	70	4
	スーパーバイザー謝礼	240	240
	精神科医師相談謝礼	80	80
	かまくらULTLAプログラム運営指導委員会委員等謝礼	89	50
9節	会計年度任用職員費用弁償	1,167	885
11節	消耗品費	500	499
	印刷製本費	55	54
	光熱水費	1,281	901
	教育支援教室小破等修繕料	750	810
	カーボン・マネジメント強化事業に係る維持修繕料	592	496
12節	電信料	210	142
	教育支援教室消防設備点検手数料	29	29
	メンタルフレンドボランティア保険料	5	1
13節	教育支援教室機械警備業務委託料	77	76
	教育支援教室トイレ清掃業務委託料	106	106
	かまくらULTLAプログラム業務委託料	7,081	7,081
	学びの多様化学校(由比ガ浜中学校)設置支援業務委託料	4,000	4,000
14節	会議室等使用料	204	105
19節	知能検査講習会負担金	30	30

### <主な特定財源>

- ・国県支出金 8,755

調査研究研修事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の教職員

意図 教育の今日的課題の解決に向けての研究・研修を進め、教育活動の支援を行うため。

効果 教職員の資質の向上を図り、今日的課題の解決能力を高める。

【 事業の内容 】

- 教員並びに幼稚園・認定こども園・保育園の職員で研究会を組織し、教育現場の諸課題についての研究を行うとともに、幼児教育との連携を図った。
- 教育現場の諸課題に対応し、その解決を図るための研修会を実施した。
- 校内研修に講師を派遣し、授業・研修を行い学校の諸課題の解決を支援した。
- 教育指導員を学校に派遣し、教職員への指導・助言を行い、その資質・指導力の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,114	2,055	1,758		297

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
8節	研究会・研修会講師等謝礼	1,488	1,313
9節	会計年度任用職員等費用弁償	196	51
11節	研究用図書等消耗品費	235	235
14節	会議室等使用料	173	137
19節	神奈川県教育研究所連盟負担金	22	22

<主な特定財源>

・国県支出金

35

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育情報事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 郷土学習の補助として、小・中学校の理科・社会科の学習資料を発行して郷土の理解を図るため。

効果 児童生徒が、鎌倉についての郷土理解と郷土愛を育むことを図る。

【 事業の内容 】

- ・市内小・中学校の郷土学習の学習資料を作成し配付・配信した。
- ・「かまくら子ども風土記」を発行(販売)し、郷土の歴史や文化等について理解を図った。
- ・教育情報の収集・提供を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,403	1,403	1,145		258

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 「鎌倉教育史第三巻」編集委員等謝礼	195	195
「鎌倉教育史第三巻」編集指導助言謝礼	60	60
11節 小学校社会学習資料「かまくら」印刷製本費	1,078	875
13節 「かまくら子ども風土記」販売委託料	70	15

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 25 幼児教育奨励費  
◎子育て ○子育て家庭への支援

## 就園支援事業

【 こども支援課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-7)

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

### 【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等へ子どもを通園させている保護者等

意図 子育てにかかる経済的負担の軽減を図り、また、幼児教育の充実に貢献するため。

効果 子育て家庭の経済的負担の軽減や、幼児教育の充実により子育て支援施策の充実が図られる。

### 【 事業の内容 】

- ・新制度未移行幼稚園を利用する場合に負担する費用について、幼児教育・保育の無償化を実施した。
- ・幼児教育の充実を図るため、新制度未移行幼稚園における教材教具購入等の費用及び園児の健康診断の費用に対し、私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金を交付した。
- ・幼児教育向上のため研修会を実施し、指導力の充実と幼稚園相互の連携を深める目的で、鎌倉私立幼稚園協会に補助金を交付した。
- ・子育て支援施策、待機児童対策として、新制度未移行幼稚園の預かり保育に対して補助を行った。
- ・幼児教育無償化の実施に伴う事務の負担軽減のため、新制度未移行幼稚園における事務費等に対して補助を行った。

### 【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
190,116	150,116	131,831		18,285

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
8節	卒園児記念品等	1,218	611
11節	消耗品費	24	20
19節	私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金 鎌倉私立幼稚園協会補助金 私立幼稚園預かり保育推進事業費補助金 私立幼稚園幼児教育無償化事務費等補助金	2,552 1,500 6,651 1,440	2,212 1,500 4,059 1,133
20節	幼児教育無償化扶助費(新制度未移行幼稚園) 幼児教育無償化扶助費(新制度未移行幼稚園預かり保育) 副食費補足給付 鎌倉市地域における多様な集団活動利用支援事業補助金	154,200 3,105 226 19,200	107,867 3,145 24 11,260

### 【 主な特定財源 】

- ・国県支出金 90,611

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費  
◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校運営事業

教育総務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校16校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、小学校運営の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
99,881	97,898	92,263		5,635

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼	40	40
10節	小学校交際費	90	20
11節	教材用他消耗品費 プロパンガス・灯油等燃料費	66,340	63,747
	来客用食糧費	4,696	4,462
	校舎小破等維持修繕料	7	7
	体育器具等維持修繕料	2,390	2,097
	教材教具等備品修繕料	1,200	695
	保健用医薬材料費	1,560	1,839
12節	保健衛生用等手数料	739	738
	筆耕翻訳料	1,042	998
13節	校舎維持等委託料 遊具・体育器具点検委託料	372	347
	備品廃棄処分委託料	2,969	2,265
	フリースペース整備に係る産業廃棄物処理委託料	466	465
14節	清掃用具賃借料 ケーブルテレビ使用料	2,220	1,089
	複合機賃借料	59	0
	印刷機賃借料	687	687
	NHK放送受信料等	591	591
18節	教材教具等備品購入費 教材用楽器整備備品購入費	5,667	3,708
		726	726
		292	257
		5,328	5,102
		2,400	2,383

<主な特定財源>

- ・国県支出金 935

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

## 小学校給食事務

【 学務課 】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

### 【 事業の目的 】

対象 市立小学校に就学する児童

意図 小学校の完全給食を実施するため。

効果 児童の心身の健全な発達の促進を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・安全で安心な給食を実施した。
- ・給食を通した食に関する指導を推進した。
- ・衛生検査の実施や研修会を開催し、給食調理現場の安全作業環境の維持に努めた。
- ・給食用機器類(食器・備品)の補充及び更新を行った。
- ・給食費の徴収管理及び食材料費の支払等を適正に実施した。
- ・提供する給食の食材に、できる限りオーガニック農産物や地場産品を取り入れた。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
784,674	788,174	782,976		5,198
<支出内訳>				
8節 安全衛生研修会講師謝礼			10	10
9節 会計年度任用職員費用弁償			40	93
11節 消耗品費			8,854	8,000
備品修繕料			2,800	2,404
賄材料費			425,660	431,179
医薬材料費			30	27
12節 腸内細菌培養検査等手数料			295	226
13節 深沢小学校及び山崎小学校給食調理等業務委託料			59,375	59,375
小坂小学校及び今泉小学校給食調理等業務委託料			49,755	49,755
西鎌倉小学校及び玉縄小学校給食調理等業務委託料			55,781	55,781
第一小学校及び腰越小学校給食調理等業務委託料			54,087	54,087
第二小学校及び御成小学校給食調理等業務委託料			48,969	48,969
富士塚小学校給食調理等業務委託料			0	10,631
小学校給食費管理等業務委託料			30,175	30,175
小学校給食残さ収集運搬業務委託料			3,091	2,360
小学校給食残さ資源化業務委託料			1,492	1,395
小学校栄養士派遣業務委託料			15,143	0
14節 研修会場使用料			44	7
18節 食器洗浄機備品購入費			9,240	9,240
昇降式熱風消毒保管庫備品購入費			4,730	0
器具用熱風消毒保管庫備品購入費			4,356	7,124
フライヤー備品購入費			3,894	3,798
スライサー備品購入費			2,104	1,540
冷蔵庫備品購入費			1,209	797

保存食用冷凍庫等備品購入費

3,540 6,003

<主な特定財源>

・国県支出金

53,847

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

## 小学校研究・研修事業

教育指導課

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

### 【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、児童の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

### 【 事業の内容 】

・各校において、教育課程や児童指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
400	400	391		9

#### ＜支出内訳＞

当初予算額 支出済額

8節 研究・研修講師謝礼 371 366

11節 消耗品費 29 25

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費  
 ◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

小学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・小学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検、修繕等を行った。
- ・御成小学校給食室・特別支援教室冷暖房設備更新修繕については、年度内に完了しないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・第二小学校受水槽改修工事請負費については、年度内に完了しないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・小学校16校分の光熱水費、電信料等を執行した。

事業費			(単位:千円)	
当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
423,609	510,244	414,977	68,979	26,288
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			2,686	2,510
光熱水費			226,272	205,583
小学校施設小破修繕料			79,926	130,653
御成小学校給食室・特別支援教室冷暖房設備更新修繕 (翌年度への繰越明許費)			0	0
12節 電信料			4,509	4,437
自家用電気工作物点検手数料			3,317	3,719
消防用設備等点検手数料			1,452	1,136
給食用小荷物専用昇降機点検手数料			1,186	1,118
御成小学校エレベーター点検手数料			884	884
関谷小学校エレベーター点検手数料			925	925
第一種特定製品点検手数料			3,588	3,512
防火シャッター等点検等手数料			539	626
13節 トイレ清掃委託料			11,386	10,730
受水槽等清掃委託料			1,650	1,445
給食室換気扇・天井等清掃委託料			2,406	2,077
給食室ガス器具点検委託料			1,949	1,949
自動ドア保守点検委託料			297	297
濾過機保守点検委託料			417	376
緊急時用浄水装置保守点検委託料			132	79
ガスヒートポンプエアコン保守点検委託料			1,616	1,598
油汚泥収集運搬等委託料			1,591	1,509
油汚泥処分委託料			1,475	1,475
漏水調査委託料			783	506

植栽維持管理委託料	2,484	2,276
体育館床樹脂皮膜塗布委託料	1,447	1,206
小学校施設管理委託料	17,949	18,687
校内設備設置等委託料	1,600	1,408
<u>プール清掃業務委託料</u>	3,891	1,657
<u>全熱交換器清掃業務委託料</u>	782	472
14節 小学校電話設備賃借料	1,128	1,127
15節 第二小学校受水槽改修工事請負費(翌年度への繰越明許費)	45,342	11,000
主な特定財源>		
地方債	12,700	

職員給与費

教育総務課

【 対象となる職員 小学校 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		280,832	263,287
・ 2節 給料 一般職		145,184	133,558
一般職職員 38人			
短時間勤務職員 1人			
・ 3節 職員手当等		86,676	84,660
扶養手当		1,024	1,114
地域手当		21,911	20,200
通勤手当		4,050	3,783
超過勤務手当		810	1,536
休日給		10	97
特殊勤務手当		28	31
期末勤勉手当		54,736	53,873
住居手当		3,567	3,326
児童手当		540	700
・ 4節 共済費		48,972	45,069
公立学校共済組合負担金		46,718	43,825
社会保険料		1,204	251
雇用保険料		1,050	993

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費  
◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

## 小学校特別支援教育事業

【 教育総務課・教育指導課 】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

### 【 事業の目的 】

対象 市立小学校の特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)に通う児童

意図 安定した特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を図る。

### 【 事業の内容 】

- 特別支援教育を円滑に実施するため、通級指導教室を含めた学級数及び児童数により、予算を各小学校に配当し、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理などを行った。
- 山崎小学校特別支援学級開設に向け必要な物品の調達を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,702	7,702	7,613		89

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼(特学・通級)	353	342
11節	教材用消耗品費(特学・通級)	4,819	4,781
	山崎小学校特別支援学級初度調弁(特学)	1,428	1,400
12節	ピアノ調律手数料(特学)	64	62
13節	オージオメーター等点検委託料(通級)	259	258
	山崎小学校特別支援学級内線電話設置委託料(特学)	99	99
18節	山崎小学校特別支援学級備品購入費(特学)	509	501
	騒音計備品購入費(御成小学校ことばの教室)	171	170

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

## 小学校教育振興助成事業

【

学務課

】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

### 【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な児童の保護者や、特別支援学級に就学している児童の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して児童を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

### 【 事業の内容 】

- ・要保護及び準要保護児童に対して必要な扶助を行った。
- ・特別支援学級・ことばの教室等に就学する児童に対して必要な扶助を行った。

事業費		(単位:千円)		
当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
105,184	87,184	70,696		16,488
<支出内訳>				
20節 要保護及び準要保護児童扶助費			当初予算額	支出済額
内訳			97,421	67,190
学用品費			13,009	9,733
通学用品費			1,930	1,564
校外活動費(宿泊を伴わないもの)			1,680	1,257
校外活動費(宿泊を伴うもの)			886	552
新入学児童等学用品費			22,511	14,973
修学旅行費			5,236	3,092
通学費			300	45
給食費			50,480	35,450
医療費			10	0
めがね検眼・購入費			1,379	524
特別支援教育就学奨励費			7,763	3,506
内訳				
学用品費			826	396
通学用品費			118	64
校外活動費(宿泊を伴わないもの)			136	65
校外活動費(宿泊を伴うもの)			24	59
新入学児童学用品費			1,252	383
修学旅行費			356	135
通学費			680	230
給食費			3,932	1,777
言語・難聴・情緒通級費			439	397
<主な特定財源>				
・国県支出金				1,511

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

## 小学校施設整備事業

学校施設課

※重点事業(事業CD:4-3-2-1)

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の管理・整備

### 【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

### 【 事業の内容 】

- ・フリースペースの整備に係る冷暖房設備の設置を行った。
- ・給食室冷暖房設備の設置に係る工事及び工事監理を行った。
- ・御成小学校旧講堂の改修に係る設計変更業務等を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
914,680	914,680	623,482		291,198

#### ＜支出内訳＞

	当初予算額	支出済額
13節 給食室冷暖房設備設置工事監理業務委託料	54,054	11,550
御成小学校旧講堂改修設計変更業務委託料	14,608	13,915
フリースペース冷暖房設備設置業務委託料	500	500
御成小学校旧講堂木材劣化調査業務委託	0	378
15節 給食室冷暖房設備設置工事請負費	845,518	597,139

#### ＜主な特定財源＞

・国県支出金	34,800
・地方債	528,700

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校運営事業

教育総務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

・中学校9校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、中学校運営の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
109,784	117,567	111,920		5,647

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
10節	中学校交際費	70	30
11節	教材用他消耗品費	64,187	72,439
	プロパンガス・灯油等燃料費	1,976	905
	来客用食糧費	7	6
	印刷製本費	2	2
	校舎小破等維持修繕料	1,522	2,540
	体育器具等維持修繕料	3,000	1,043
	教材教具等備品修繕料	1,500	2,025
	保健用医薬材料費	359	358
12節	保健衛生用等手数料	670	662
	筆耕翻訳料	310	299
13節	校舎維持等委託料	2,760	1,813
	体育器具点検委託料	379	378
	備品廃棄処分委託料	1,210	728
	フリースペース整備に係る産業廃棄物処理委託料	51	0
14節	清掃用具賃借料	481	480
	複合機賃借料	3,543	2,315
	印刷機賃借料等	669	582
18節	教材教具等備品購入費	22,508	21,097
	教材用楽器整備備品購入費	3,000	2,948
	学びの多様化学校初度調弁備品購入費	1,580	1,270

<主な特定財源>

・国県支出金 802

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

## 中学校給食事務

学務課

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

### 【 事業の目的 】

対象 市立中学校に就学する生徒

意図 中学校の完全給食を実施するため。

効果 生徒の心身の健全な発達の促進を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・安全で安心な給食を実施した。
- ・生徒に栄養バランスのとれた給食を提供するための献立を作成した。
- ・給食予約等の適正な管理運用に努めた。
- ・中学校給食の特色を周知するため、保護者説明会や試食会を実施した。
- ・提供する給食の食材に、できる限りオーガニック農産物や地場産品を取り入れた。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
286,156	287,656	264,983		22,673

#### <支出内訳>

	当初予算額	支出済額
11節 消耗品費	3,732	1,701
印刷製本費	308	174
備品修繕料	200	0
中学校給食用納入食材賄材料費	17,895	17,076
12節 電信料	52	33
食品検査等手数料	39	27
13節 給食調理等業務委託料	250,131	233,494
給食予約等管理運用業務委託料	13,799	12,478

#### <主な特定財源>

・国県支出金	15,804
--------	--------

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

## 中学校研究・研修事業

教育指導課

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

### 【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、生徒の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

### 【 事業の内容 】

・各校において、教育課程や生徒指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
200	200	200		0

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

8節 研究・研修講師謝礼 128 128

11節 消耗品費 72 72

中学校施設管理運営事業

教育総務課・学校施設課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・中学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検や修繕を行った。
- ・中学校9校分の光熱水費、電信料等を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
154,322	165,560	148,452		17,108
<支出内訳>				
11節 消耗品費			2,219	1,908
光熱水費			77,746	71,287
中学校施設小破修繕料			44,456	50,897
12節 電信料			2,843	2,560
自家用電気工作物点検手数料			1,972	2,142
消防用設備等点検手数料			748	613
第二中学校エレベーター点検手数料			983	983
御成中学校エレベーター点検手数料			805	805
大船中学校エレベーター点検手数料			1,922	1,922
玉縄中学校エレベーター点検手数料			1,023	1,023
第一種特定製品点検手数料			1,981	1,980
防火シャッター等点検等手数料			278	312
13節 トイレ清掃委託料			2,959	1,960
受水槽等清掃委託料			792	535
浄化槽清掃委託料			96	64
浄化槽保守点検委託料			34	22
濾過機保守点検委託料			187	145
緊急時用浄水装置保守点検委託料			66	53
ガスヒートポンプエアコン保守点検委託料			1,555	1,555
油汚泥収集運搬等委託料			234	222
油汚泥処分委託料			132	132
漏水調査委託料			587	88
植栽維持管理委託料			2,484	2,576
体育館床樹脂皮膜塗布委託料			1,527	1,272
中学校施設管理委託料			1,230	222
校内設備設置等委託料			900	198
プール清掃業務委託料			1,297	414
全熱交換器清掃業務委託料			657	448

14節 中学校電話設備賃借料  
深沢中学校LED照明器具賃借料

634 634  
1,975 1,480

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費  
◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

教育総務課

【 対象となる職員 】  
中学校

【 職員給与費 】		(単位:千円)	
<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		65,714	54,279
・ 2節 給料 一般職		34,226	29,229
一般職職員 8人			
短時間勤務職員 1人			
・ 3節 職員手当等		19,633	15,731
扶養手当		738	375
地域手当		5,225	4,441
通勤手当		855	735
超過勤務手当		228	115
休日給		10	0
特殊勤務手当		28	11
期末勤勉手当		11,712	9,635
住居手当		537	419
児童手当		300	0
・ 4節 共済費		11,855	9,319
公立学校共済組合負担金		11,315	8,782
社会保険料		225	233
雇用保険料		315	304

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

## 中学校特別支援教育事業

教育総務課

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

### 【 事業の目的 】

対象 市立中学校の特別支援学級に通う生徒

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

### 【 事業の内容 】

- 特別支援教育を円滑に実施するため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,767	3,767	3,765		2

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

11節 教材用消耗品費	3,741	3,740
12節 ピアノ調律手数料	26	25

## 中学校教育振興助成事業

学務課

## 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

## 【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な生徒の保護者や、特別支援学級に就学している生徒の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

## 【 事業の内容 】

- ・要保護及び準要保護生徒に対して必要な扶助を行った。
- ・特別支援学級等に就学する生徒に対して必要な扶助を行った。

## 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
67,465	56,465	49,554		6,911
<支出内訳>				
20節 要保護及び準要保護生徒扶助費			当初予算額	支出済額
内訳			61,775	47,017
学用品費		14,526	11,544	
通学用品費		845	700	
校外活動費(宿泊を伴わないもの)		1,386	1,102	
校外活動費(宿泊を伴うもの)		1,304	663	
新入学生徒学用品費		1,500	1,560	
修学旅行費		11,214	7,229	
通学費		300	58	
給食費		29,581	23,472	
医療費		10	0	
めがね検眼・購入費		1,109	689	
特別支援教育就学奨励費		5,690	2,537	
内訳				
学用品費		827	421	
通学用品費		53	22	
校外活動費(宿泊を伴わないもの)		92	47	
校外活動費(宿泊を伴うもの)		81	17	
新入学生徒学用品費		945	579	
修学旅行費		750	250	
通学費		847	242	
給食費		2,079	958	
言語・難聴通級費		11	0	
職場実習交通費		5	1	
<主な特定財源>				
・国県支出金			1,196	

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

## 中学校施設整備事業

学校施設課

※重点事業(事業CD:4-3-2-2)

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の管理・整備

### 【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

### 【 事業の内容 】

- ・フリースペースの整備に係る冷暖房設備の設置等を行った。
- ・学びの多様化学校(由比ガ浜中学校)建設地における埋蔵文化財発掘調査業務委託については、年度内に完了しないため、翌年度へ事故繰越しを行った。
- ・学びの多様化学校(由比ガ浜中学校)開校に係る外構工事設計業務委託については、前年度からの繰越明許費により、外構設計を行った。
- ・学びの多様化学校(由比ガ浜中学校)開校に係る外構工事及び工事監理業務委託については、年度内に完了しないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・学びの多様化学校(由比ガ浜中学校)開校に係る学校校舎賃借事務を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
86,742	214,069	55,549	156,733	1,787

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
13節	埋蔵文化財発掘調査業務委託料(翌年度への事故繰越し)	14,969	0
	フリースペース冷暖房設備設置業務委託料	990	1,177
	学びの多様化学校外構工事監理業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	562
	学びの多様化学校外構工事設計業務委託(前年度からの繰越明許費)	0	3,670
15節	学びの多様化学校外構工事請負費(翌年度への繰越明許費)	69,883	50,140
22節	電柱移設補償費	900	0

### 【 主な特定財源 】

・国県支出金	5,110
・地方債	23,000

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費  
◎文化 ○文化活動の支援・推進

美術館建設準備事業

【

文化課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち  
分野 文化  
施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 文化を創造するまちづくりに資する施設となる美術館の設置に向けて準備をするため。

効果 鎌倉ゆかりの美術工芸品等の収集及び保存を図る。

【 事業の内容 】

・美術工芸品等収集選定委員会の開催、作品の収集、高田博厚作品を含む美術品保管委託等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,729	3,729	3,651		78

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 美術工芸品等収集選定委員会委員報酬 5人	52	52
8節 美術家専門家助言謝礼報償費	10	0
13節 美術品保管委託料	3,267	3,267
美術品搬送委託料(寄贈対応分)	400	332

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

【 鎌木清方記念美術館管理運営事業 】

【 文化課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鎌木美術品等の調査及び研究を行うため。

効果 鎌木清方の業績を後世に伝える。市民の教育、学術及び文化の発展に資する。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者制度により、鎌木清方記念美術館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
61,820	61,820	61,791		29

＜支出内訳＞

11節 鎌木清方記念美術館防犯カメラ設備等修繕料

当初予算額

支出済額

13節 鎌木清方記念美術館指定管理料

2,000

1,971

59,820

59,820

社会教育運営事業

【 教育総務課・学務課・生涯学習課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 「生きがい」や「自己実現」のみならず、地域社会の活性化や高齢者の社会参加の促進など、豊かな地域づくりを目指すため。

効果 「誰もが、いつでも、どこでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」ような生涯学習社会を構築する。

【 事業の内容 】

- ・社会教育委員会議を運営した。
- ・社会教育振興事業など、社会教育に関する様々な事業を実施した。
- ・教育文化施設建設等の財源に充てるための基金を運用した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,605	3,834	2,935		899
<支出内訳>				
1節 社会教育委員報酬 10人			654	368
8節 社会教育振興事業(鎌倉武・なつの学習教室)報償費			254	90
教育委員会賞報償費			54	53
9節 社会教育委員等費用弁償			15	0
11節 消耗品費			30	29
12節 筆耕翻訳料			80	52
鎌倉武・なつ・ふゆの学習教室スタッフ保険料			26	17
13節 ウィンターコンサート委託料			84	84
大学等公開講座事業委託料			190	190
14節 社会教育委員会会議会場使用料			5	0
ウインターコンサート会場使用料			47	48
19節 神奈川県社会教育委員連絡協議会負担金			11	11
市PTA連絡協議会補助金			70	70
25節 教育文化施設建設等基金利子積立金			1,085	234
教育文化施設建設等基金寄附等積立金			1,000	1,689

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

吉屋信子記念館管理運営事業

生涯学習課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 吉屋信子文学の業績をしのび、その文学を永久に保存し後世に伝えるとともに、市民の文化教養の向上を図るため。

効果 生涯学習施設としての市民等の学習の場として活用する。

吉屋信子の文学及び業績を広く市民に伝える。

【 事業の内容 】

・吉屋信子記念館の維持管理を行うとともに、施設の公開活用などを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,052	3,052	2,552		500
<支出内訳>				
11節 消耗品費			39	38
吉屋信子記念館光熱水費			158	119
各所修繕料			300	289
12節 電信料			51	43
火災報知機保守点検手数料			32	31
建物総合損害共済保険料			13	12
13節 管理補助業務委託料			1,263	1,006
庭園管理業務委託料			1,090	908
機械警備業務委託料			106	106

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費  
◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課・教育総務課

【 対象となる職員 】

共生共創部文化課  
こどもみらい部青少年課  
教育文化財部文化財課・生涯学習課・中央図書館

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		403,141	384,418
・ 2節 給料 一般職		184,529	175,775
一般職職員 43人			
短時間勤務職員 3人			
・ 3節 職員手当等		151,149	146,277
扶養手当		3,652	3,214
地域手当		28,631	27,292
通勤手当		4,791	5,328
超過勤務手当		16,929	16,324
休日給		2,961	3,112
管理職手当		2,960	2,959
特殊勤務手当		6	10
期末勤勉手当		81,869	79,488
住居手当		6,726	6,428
管理職員特別勤務手当		39	17
児童手当		2,585	2,105
・ 4節 共済費		67,463	62,366
市町村職員共済組合負担金		66,390	61,041
社会保険料		913	1,208
雇用保険料		160	117

会計年度任用職員給与費

職員課・教育総務課

】

【 対象となる職員 】

こどもみらい部青少年課  
教育文化財部のうち文化財課・生涯学習課・中央図書館

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		326,501	293,230
・ 1節 報酬	会計年度任用職員	194,162	183,758
	会計年度事務補助職員 22人		
	社会教育指導員 1人		
	図書館業務補助職員 33人		
	近代史資料研究員 1人		
	歴史的公文書選別等業務職員 2人		
	埋蔵文化財調査員 27人		
	遺跡発掘調査研究員 4人		
	鎌倉歴史文化交流館及び鎌倉国宝館会計年度学芸員 3人		
	鎌倉国宝館会計年度学芸補助職員 2人		
	埋蔵文化財事務補助職員 1人		
・ 3節 職員手当等		71,900	68,798
	期末勤勉手当		
・ 4節 共済費		41,194	33,628
	市町村職員共済組合負担金	13,513	12,104
	社会保険料	24,854	18,685
	雇用保険料	2,827	2,839
・ 9節 旅費		19,245	7,046
	費用弁償		

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

## 史跡環境整備事業

文化財課

※重点事業(事業CD:2-1-1-1)

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

### 【 事業の目的 】

対象 国等指定史跡

意図 国等指定史跡の公有地化及び整備により、保護するため。

効果 国等指定史跡を保護する。

### 【 事業の内容 】

- ・史跡永福寺跡の公開活用及び維持管理並びに史跡大町駅迦堂口遺跡の暫定公開に向けた整備等を行った。
- ・史跡淨光明寺境内・冷泉為相墓の崩落対策基本設計を行った。
- ・史跡北条氏常盤亭跡崩落対策詳細設計業務については、追加調査が必要となり、年度内に完了しないことが見込まれたため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・史跡の公有地化を行った。
- ・公有地化した史跡の維持管理を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
380,728	262,010	231,588	19,658	10,764
<支出内訳>				
8節 史跡等整備アドバイザーハイ会議等謝礼			185	162
11節 消耗品費			564	410
光熱水費			152	46
維持修繕料			50	0
12節 電信料			85	85
13節 史跡永福寺跡維持管理業務委託料			10,494	9,125
公衆無線LAN機器更改業務委託料			1,430	1,199
公衆Wi-Fi運用・保守業務委託料			119	119
史跡等維持管理業務委託料			15,000	11,387
史跡防災・管理業務委託料			10,000	7,833
史跡淨光明寺境内・冷泉為相墓崩落対策基本設計業務委託料			7,634	4,153
史跡北条氏常盤亭跡崩落対策詳細設計業務委託料(翌年度への繰越明許費)			14,795	5,499
史跡北条氏常盤亭跡崩落対策工事用地境界確定業務委託料			0	1,295
史跡大町駅迦堂口遺跡維持管理等業務委託料			8,000	7,372
史跡鶴岡八幡宮境内土地鑑定評価業務委託料			405	405
史跡鶴岡八幡宮境内建物等移転補償費算定業務委託料			2,409	2,174
17節 史跡鶴岡八幡宮境内土地購入費			259,006	99,281
19節 全国史跡整備市町村協議会負担金			40	40
全国史跡整備市町村協議会関東地区協議会負担金			10	10
協働事業負担金			350	350
22節 史跡建物等移転補償金			50,000	80,643

<主な特定財源>

- ・国県支出金
- ・地方債

163,628  
23,100

## 文化財調査・整備事業

文化財課

## 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

## 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 有形・無形文化財、民俗文化財、埋蔵文化財等を適切に保護するため。

効果 文化財を適切に保護し、後世に伝える。

## 【 事業の内容 】

- ・文化財の調査及び指定、発掘調査による埋蔵文化財の記録保存を行い、調査報告書を発行した。
- ・発掘調査に伴い出土した遺物の整理を行い、適正かつ効率的な保管・管理を行った。
- ・前年度からの事故繰越しにより、出土遺物保存処理業務委託を行った。

## 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
121,577	115,644	97,562		18,082
<支出内訳>				
1節 文化財専門委員報酬 9人			276	236
8節 文化財調査謝礼等報償費			425	82
9節 会計年度任用職員費用弁償			202	151
11節 発掘調査関係等消耗品費			3,165	3,129
燃料費			266	72
埋蔵文化財緊急調査報告書等印刷製本費			2,243	1,925
光熱水費			1,491	1,080
維持修繕料			475	0
車両修繕料			78	36
医薬材料費			6	4
12節 電信料			165	57
建物総合損害保険料			1	1
13節 発掘調査作業業務委託料			8,274	7,194
発掘調査用機材運搬業務委託料			288	178
発掘調査支援業務委託料			7,326	2,242
花粉等分析業務委託料			733	660
空中写真撮影業務委託料			389	319
出土遺物保存処理業務委託料			3,046	2,324
出土遺物保存処理業務委託料(前年度からの事故繰越し)			0	2,508
仮設トイレ汲み取り業務委託料			39	32
資料整理業務委託料			1,012	1,012
確認調査壙掘削業務委託料			2,921	2,166
フィルム等デジタル化業務委託料			4,053	3,718
出土品保管箱運搬等業務委託料			3,233	1,314
文化財課分室管理業務委託料			1,884	1,884
文化財課分室機械警備業務委託料			92	92

	文化財課分室枝払い等業務委託料	462	451
	文化財課分室廃棄物処理業務委託料	297	44
	庚申塔等管理業務委託料	264	99
	<u>市指定有形文化財石造宝篋印塔(文和五年銘)背面やぐら崩落 対策調査業務委託料</u>	8,822	5,835
	<u>文化財システム改修業務委託料</u>	9,834	9,834
	<u>NAS等設定作業業務委託料</u>	1,298	1,038
14節	トランシット賃借料	1,031	1,031
	発掘調査用機材賃借料	484	359
	文化財システムパソコン賃借料	1,839	1,839
	<u>NAS等機器賃借料</u>	247	36
	文化財課分室賃借料	2,178	2,178
	出土品保管施設賃借料	34,188	34,188
19節	出土資料共同研究負担金	300	300
	出土品保管施設光熱水費負担金	1,350	1,043
	発掘調査費補助金	14,400	4,446
	市指定文化財管理補助金	2,500	2,425

<主な特定財源>

・国県支出金	45,388
--------	--------

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

## 文化財保存・修理助成事業

文化財課

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

### 【 事業の目的 】

対象 指定文化財の所有者等

意図 指定文化財等の適切な保護を図り、後世に伝えるため。

効果 指定文化財等を適切に保護し、後世に伝える。

### 【 事業の内容 】

・ 指定文化財等の保護を図るために必要な費用に対し補助を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
60,964	58,824	57,573		1,251
<支出内訳>				
13節 国宝建長寺絹本淡彩蘭溪道隆像保存修理業務委託料			4,807	4,807
国指定重要文化財円覚寺絹本著色五百羅漢像保存修理業務委託料			25,161	25,161
19節 面掛け行列保存育成事業補助金			60	60
鎌倉文化財防災連絡協議会事業補助金			4,148	3,657
鎌倉市郷土芸能保存協会育成事業補助金			134	127
指定文化財緊急保存修理事業補助金			1,000	295
国指定重要文化財光明寺本堂保存修理事業補助金			4,500	4,500
国指定重要文化財建長寺仏殿保存修理事業補助金			2,774	2,774
国指定重要文化財円覚寺文書保存修理事業補助金			220	220
国指定史跡淨智寺境内環境整備事業補助金			1,391	1,391
国指定史跡瑞泉寺境内環境整備事業補助金			233	233
国指定名勝瑞泉寺庭園環境整備事業補助金			183	183
国指定史跡円覚寺境内環境整備事業補助金			833	785
国登録有形文化財坂井家住宅和館及び洋館保存修理事業補助金			1,490	1,490
市指定有形文化財妙本寺祖師堂保存修理事業補助金			6,902	6,902
市指定有形文化財円覚寺正統院宿童殿保存修理事業補助金			4,988	4,988
市指定有形文化財光明寺総門保存修理事業補助金			2,140	0

### <主な特定財源>

・国県支出金

19,977

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

## 文化財公開活用事業

文化財課

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市内に所在する文化財を公開・活用し、文化財の魅力を発信することで、郷土への理解及び文化財への愛着を深めるため。

効果 郷土への理解及び文化財への愛着を深めることにより、文化財を確実に後世へ伝えていく。

### 【 事業の内容 】

・郷土芸能大会の実施や、文化財標柱等の設置を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,105	3,105	2,552		553

#### <支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 遺跡調査研究発表会講師等謝礼	60	30
11節 消耗品費	339	288
印刷製本費	623	469
12節 筆耕翻訳料	97	82
13節 郷土芸能大会支援業務委託料	626	481
文化財標柱等設置業務委託料	792	697
14節 クラウド型収蔵品管理システム等使用料	568	505

#### <主な特定財源>

・国県支出金

161

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

## 鎌倉市にふさわしい博物館事業

生涯学習課

※重点事業(事業CD:2-1-1-2)

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉市にふさわしい博物館のあり方を検討し、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に対する市民等の理解を深めるため。

効果 市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未来へ継承する意識の醸成を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・鎌倉市にふさわしい博物館の構築に向けて、基本計画等の検討を行った。
- ・エコミュージアム運営に向けた準備を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,084	1,084	253		831

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 鎌倉市にふさわしい博物館基本計画等策定委員会委員報酬 8人	184	154
8節 補足調査等謝礼	100	0
11節 消耗品費	400	90
印刷製本費	300	0
14節 委員会他会場使用料	100	9

## 生涯学習センター管理運営事業

生涯学習課

## 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

## 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

## 【 事業の内容 】

- ・指定管理者との役割分担を明確にし、鎌倉市生涯学習センター施設の効率的な管理運営を行った。
- ・指定管理者と連絡・調整等を行いながら、利用者が利用しやすい施設の充実や利用促進を図った。
- ・生涯学習充実のため、指定管理者や鎌倉市生涯学習推進委員会と連携して、利用ニーズにあつた各種講座・イベント開催の推進を図った。

## 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
294,919	288,967	284,683		4,284
<支出内訳>				
11節 消耗品費			当初予算額	支出済額
維持修繕料(各学習センター・学校開放施設)			100	95
自動火災報知設備更新修繕料			3,497	1,851
鎌倉生涯学習センター ホール照明設備修繕料			28,966	24,552
たまなわ交流センター 空調機修繕料			3,835	3,834
たまなわ交流センター 加圧給水ポンプユニット修繕料			9,680	8,139
備品修繕料			1,991	1,815
12節 電信料			5	0
第一小学校グランドピアノ調律料			149	136
建物総合損害共済保険料			29	28
13節 学校開放施設管理業務委託料			66	65
生涯学習センター指定管理料			6,607	5,747
生涯学習センターアンケート調査委託料			186,113	185,233
腰越学習センターグリストラップ清掃等業務委託料			302	0
深沢学習センターグリストラップ清掃等業務委託料			161	179
玉縄学習センターグリストラップ清掃等業務委託料			154	138
鎌倉生涯学習センター(ギャラリー)空調機設置業務委託料			160	143
14節 鎌倉生涯学習センター土地賃借料			10,670	10,340
生涯学習ネットワークシステム機器賃借料			31,233	31,233
生涯学習センター施設利用料等減免負担金			6,201	6,155
			5,000	5,000
<主な特定財源>				
・地方債				7,700

育成事業

青少年課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 青少年育成  
施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年等

意図 次世代を担う青少年一人ひとりの自立に向けた環境づくりを推進するため。

効果 青少年に多様な体験・活動の機会を提供し、地域を支える人材を育成する。  
地域に青少年が集うことができる居場所や社会参画の機会・仕組みを提供する。

【 事業の内容 】

- ・青少年が自立・参画・共生していく基礎を育むことができる居場所を拡充した。
- ・地域で青少年を育成する風土を醸成するとともに、将来の地域づくりの担い手となる青少年の育成を目指し、発達段階に応じた社会参画の機会を創出した。
- ・不登校の児童生徒がフリースクール等を利用する際の補助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
29,279	29,279	19,971		9,308

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
1節	青少年問題協議会委員報酬 10人	306	196
8節	青少年指導員報償費	2,250	1,207
	学生等謝礼	187	170
9節	青少年指導員費用弁償	14	0
11節	消耗品費	1,978	1,972
	印刷製本費	27	26
12節	電信料	791	161
	青少年指導員保険料	84	84
13節	二十歳のつどい事業委託料	2,403	2,401
	鎌倉青少年会館リニューアルオープンイベント実施委託料	800	800
	桜枝下ろし業務委託料	58	58
	バスケットコート等設置業務委託料	2,847	2,847
	グラウンドマーク設置業務委託料	376	374
	青少年の居場所コンサルティング業務委託料	800	792
14節	二十歳のつどい芸術館使用料	352	332
19節	子ども会補助金	615	500
	青少年指導員連絡協議会補助金	991	977
	フリースクール等利用児童生徒支援補助金	14,400	7,039
	ジュニアリーダーズクラブ補助金	0	35

<主な特定財源>

- ・国県支出金 300

青少年会館管理運営事業

【 青少年課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
分野 青少年育成  
施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年

意図 交流と活動の場を提供することにより、青少年の自立を促すため。

効果 青少年の健全育成に寄与する。

【 事業の内容 】

・鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館の維持管理を行った。

事業費					(単位:千円)	
当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	当初予算額	支出済額
27,893	27,893	23,343		4,550		
<支出内訳>						
8節 会館講師謝礼				664	644	
11節 消耗品費				322	317	
燃料費				24	23	
光熱水費				7,807	5,819	
会館維持修繕料				6,000	4,171	
自動ドア装置交換修繕料				1,078	1,078	
非常灯・誘導灯修繕料				0	563	
備品修繕料				20	0	
医薬材料費				3	1	
12節 電信料				252	167	
昇降機保守点検手数料				779	779	
電気工作物保守管理・点検等手数料				1,124	1,124	
13節 清掃業務委託料				4,015	3,437	
夜間等管理業務委託料				4,077	3,709	
植木剪定・斜面草刈業務委託料				577	576	
空調機設備点検業務委託料				248	248	
機械警備業務委託料				214	214	
自動ドア保守点検業務委託料				111	111	
害虫駆除業務委託料				63	0	
グリストラップ点検業務委託料				26	26	
レンジフート清掃委託料				108	108	
14節 簡易印刷機等賃借料				379	228	
22節 過少収納時補填金				2	0	

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 25 図書館費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

## 図書館管理運営事業

中央図書館

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 図書等資料を収集、整理・保存して市民等の利用に供し、市民等の教養、調査、研究及びレクリエーション等に資するため。

効果 市民自らが文化的教養を高め、自己判断力の向上を目指すとともに、調査・研究等に活用されること。

### 【 事業の内容 】

- ・効果的な資料収集を図るとともに、市民等のニーズに則した貸出業務、インターネット予約受付などを行った。
- ・図書館業務に必要な会計年度任用職員の配置と諮問機関としての図書館協議会の運営を行った。
- ・図書館施設の維持管理を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
104,113	105,013	97,807		7,206
<支出内訳>				
1節 図書館協議会委員報酬 4人			168	168
8節 図書館研修講師等謝礼			148	118
9節 会計年度任用職員費用弁償			40	24
11節 資料整理文具等消耗品費			1,313	1,835
ブックスタート図書等消耗品費			1,153	1,050
一般図書資料等消耗品費		27,654	27,254	
資料保存用消耗品費			610	524
視覚障害者用消耗品費			133	131
燃料費			38	20
印刷製本費			429	286
図書館光熱水費		7,852	6,289	
各所修繕料			1,342	603
中央図書館電気設備修繕料			770	0
中央図書館外灯取替修繕料			800	0
中央図書館屋上水槽架台修繕料			328	327
カーボン・マネジメント強化事業に係る維持修繕料		13,915	13,750	
備品修繕料			165	0
車両修繕料			77	95
12節 電信料		2,393	2,341	
運搬料			158	146
エレベーター(1号機)保守点検手数料			541	541
多目的エレベーター(2号機)保守点検手数料			528	528
自家用電気工作物保守点検等手数料			509	507

13節	建物総合損害共済保険料	23	23
	廃棄図書処理委託料	66	66
	中央図書館等巡回業務委託料	5,278	4,440
	複写機保守委託料	244	134
	各種水槽清掃業務委託料	121	121
	自動ドア保守点検業務委託料	99	99
	総合警備業務委託料	98	98
	総合管理業務委託料	9,213	9,213
	学校搬送業務委託料	1,030	498
	中央図書館トイレ特別清掃委託料	337	337
	中央図書館Wi-Fi設置業務委託料	693	454
	中央図書館樹木剪定委託料	385	151
14節	複写機賃借料	55	55
	有料データベース使用料	1,234	1,234
	書誌情報データ使用料	790	790
	図書館システム機器賃借料	19,556	19,473
	イベント会場等使用料	53	33
	中央図書館電話機等リース料	534	534
18節	視覚障害者用音声・拡大読書器等備品購入費	330	324
19節	日本図書館協会会費等負担金	70	70
25節	図書館振興基金利子積立金	10	3
	図書館振興基金寄附等積立金	2,830	3,120

＜主な特定財源＞

・国県支出金	430
・地方債	12,300

令和6年度(2024年度)中央図書館事業実施状況

令和6年度(2024年度)購入した資料	15,133点
令和6年度(2024年度)寄贈を受けた資料	10,465点
令和6年度(2024年度)廃棄した資料	29,152点

所蔵資料数 637,257点

・貸出利用状況

施設名等	貸出登録者	貸出利用者	貸出資料数	予約受付件数
中央図書館	24,442人	延114,397人	339,123冊(点)	27,740件
腰越図書館	8,793人	延56,178人	190,791冊(点)	13,774件
深沢図書館	10,174人	延67,827人	225,124冊(点)	11,742件
大船図書館	15,871人	延96,216人	294,900冊(点)	17,373件
玉縄図書館	9,424人	延59,455人	205,246冊(点)	13,600件
WEB				325,948件
小計	68,704人	延394,073人	1,255,184冊(点)	410,177件
学校等貸出		小16、中4、他5	467パック	

・その他の業務

施設名	資料相談件数	複写サービス
中央図書館	20,218件	26,740枚
腰越図書館	13,020件	1,980枚
深沢図書館	12,259件	4,916枚
大船図書館	18,060件	2,822枚
玉縄図書館	12,394件	1,946枚
合計	75,951件	38,404枚

・視聴覚ライブラリー

貸出資料数	
16mmフィルム	10点
デイジー(視覚障害者用CD-R)	118点
貸出機器数	16点

・行事実施状況

行事等	実施回数	参加人数
おはなし会	207回	1,655人
ブックスタート	24回	1,478人
ブックスタートフォローアップ	2回	4人
展示会等	52回	1,452人

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 30 博物館費

◎歴史環境 ○文化財の保護

鎌倉国宝館管理運営事業

生涯学習課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉ゆかりの文化財を収集、受託、保管し安全に後世に伝えるとともに、調査・研究、展示をおおして市民等の利用に供するため。

効果 現在国宝5件43点、重文75件872点をはじめ、館蔵品・寄託品併せて1,000件、5,000点を超える収蔵品を保管し、文化財の保全と活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉にゆかりのある文化財の調査研究や、新たな企画による特別展等での展示などを通じて、文化財の公開活用を行った。また、関係図書を出版・頒布し、市民等の利用に供した。
- ・ 収蔵資料を良好な環境の下で保存管理した。
- ・ 鎌倉国宝館の適切な維持管理を行った。
- ・ 鎌倉国宝館を円滑に運営するため鎌倉国宝館協議会を開催した。
- ・ 公益財団法人氏家浮世絵コレクションの円滑な運営を図るため補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
116,039	89,305	77,648		11,657

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 鎌倉国宝館協議会委員報酬 6人	124	62
非常勤特別職員報酬 1人	1,800	1,800
8節 特別展等出品謝礼等	550	311
9節 非常勤特別職員等費用弁償	157	76
11節 消耗品費	1,359	1,343
観覧券・ポスター・図録等印刷製本費	6,874	5,711
光熱水費	25,916	14,790
各所修繕料	5,669	4,110
職員用トイレ改修修繕料	1,148	1,080
消防設備(自動火災報知機パネル)更新修繕料	8,404	2,970
消防設備(排煙装置エンジン)更新修繕料	8,800	0
新館空冷ヒートポンプチラー修繕料	5,996	3,520
12節 電信料	248	191
美術品運搬料	6,160	3,235
広告料	594	594
消防設備点検手数料	500	500
昇降機保守検査手数料	621	235
自家用電気工作物保安業務手数料	248	244
建物総合損害共済保険料	30	29
13節 展示補助業務委託料	400	328
展示案内看板・懸垂幕製作業務委託料	262	227
資料撮影業務委託料	165	165

空調設備自動制御機器保守点検業務委託料	1,540	1,469
空調設備保守点検業務委託料	499	499
館内燻蒸業務委託料	5,665	5,610
害虫駆除業務委託料	33	0
機械警備業務委託料	259	259
総合管理業務委託料	20,180	17,085
植木剪定業務委託料	279	99
啓発物デザイン業務委託料	1,843	1,584
電子複写機保守点検業務委託料	236	118
14節 土地賃借料	8,437	8,437
音声ガイド等使用料	506	425
19節 県博物館協会負担金	17	23
氏家浮世絵コレクション補助金	519	519
22節 過少収納時補填金	1	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 30 博物館費

◎歴史環境 ○文化財の保護

## 鎌倉歴史文化交流館管理運営事業

生涯学習課

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉の歴史及び文化に関する展示や教育普及事業の実施により、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に対する市民等の理解を深めるとともに、交流の場の提供により市民の交流を促進するため。

効果 市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未来へ継承する意識の醸成を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・鎌倉ゆかりの文化財に関する展示を行った。また、関係図書を出版・頒布し、市民等の利用に供した。
- ・講座、体験学習、交流イベント等を企画・立案・実施した。
- ・鎌倉歴史文化交流館等の維持管理を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
75,853	69,755	58,245	0	11,510

#### <支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 非常勤特別職員報酬 1人	1,800	1,800
8節 講座講師謝礼等	212	136
9節 非常勤特別職員等費用弁償	547	322
11節 消耗品費	2,975	2,112
観覧券・ポスター・図録等印刷製本費	6,080	4,988
光熱水費	10,150	5,808
各所修繕料	3,422	924
カーボン・マネージメント強化事業に係る維持修繕料	1,985	1,985
医薬材料費	10	0
12節 電信料	850	725
美術品等運搬料	4,683	2,618
広告料	792	792
自家用電気工作物保守点検等手数料	255	225
建物総合損害共済保険料	31	30
13節 総合管理業務委託料	29,060	24,461
機械警備業務委託料	458	458
庭園管理等業務委託料	4,200	2,845
普及啓発促進業務委託料	2,405	2,311
館内燻蒸業務委託料	5,220	5,159
害虫駆除業務委託料	33	0
電子複写機保守点検業務委託料	495	386
14節 ソフトウェア等使用料	172	143
19節 県博物館協会負担金	17	17



(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 35 文学館費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

## 文学館管理運営事業

【

文化課

】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 観覧や教養及び調査・研究に資するため。

効果 鎌倉ゆかりの文学及び文学者に対する理解を深めることができる。

### 【 事業の内容 】

・施設及び資料の維持管理を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
47,827	47,827	42,824		5,003

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
11節	光熱水費	6,639	3,598
	鎌倉文学館収蔵庫外壁目地修繕料	1,299	1,299
	鎌倉文学館本館用冷温水機チラー及び収蔵庫用空調機エアハ ン等修繕料	1,201	370
12節	電信料	122	68
13節	樹木枝払い等業務委託料	1,364	751
	鎌倉文学館収蔵品管理業務委託料	11,832	11,832
	鎌倉文学館維持管理業務委託料	11,055	11,055
	鎌倉文学館機械警備業務委託料	792	792
	鎌倉文学館空調設備保守点検業務委託料	1,348	1,348
	鎌倉文学館自家用電気工作物保安業務委託料	184	184
	鎌倉文学館電動書架保守点検業務委託料	464	198
	鎌倉文学館収蔵庫リフト保守点検業務委託料	218	201
	鎌倉文学館収蔵庫殺虫燻蒸業務委託料	2,266	2,244
	鎌倉文学館消防設備点検業務委託料	455	433
	鎌倉文学館防火設備点検業務委託料	146	146
	鎌倉文学館庭園整備管理業務委託料	3,571	3,571
	鎌倉文学館植栽等管理業務委託料	1,324	1,323
	鎌倉文学館デジタルアーカイブ業務委託料	3,036	2,596
	鎌倉文学館用地境界確定測量等業務委託料	0	558
14節	鎌倉文学館資料保管用倉庫賃借料	511	257

### <主な特定財源>

・国県支出金 1,298

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 35 文学館費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

## 文学館大規模修繕事業

【 文化課 】

※重点事業(事業CD:2-2-1-2)

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 老朽化が進む鎌倉文学館の大規模修繕を行い、施設・設備の機能を維持するため。

効果 来館者の安全を確保するとともに、歴史的な建築物を恒久的に保存を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・鎌倉文学館本館棟及び利便施設の耐震診断を含む実施設計業務を実施した。
- ・鎌倉文学館利便施設用地の埋蔵文化財試掘確認調査を行った。
- ・鎌倉文学館の土砂災害対策を実施した。

事業費		(単位:千円)		
当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
158,361	158,361	148,063		10,298
<支出内訳>				
8節 鎌倉文学館改修工法等検討委員会専門家謝礼報償費		100	10	
9節 会計年度任用職員市外出張費用弁償		6	0	
12節 鎌倉文学館本館棟及び増築棟耐震診断評定手数料		0	1,221	
13節 鎌倉文学館改修実施設計業務委託料		50,675	49,012	
鎌倉文学館利便施設設計業務委託料		29,700	28,369	
(仮称)鎌倉文学館附属棟用地埋蔵文化財試掘確認調査支援業務委託料		0	198	
15節 鎌倉文学館土砂災害対策防護柵設置工事請負費		77,880	69,253	
<主な特定財源>				
・国県支出金			24,253	
・地方債			94,700	

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費  
◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

## 保健体育運営事業

スポーツ課

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 活動団体への指導・援助や、関係団体との協調を図るため。

効果 スポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・関係団体への指導・援助の充実や、団体の組織化や連携を強化した。
- ・スポーツの分野で活躍する子どもたちを支援した。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,047	11,047	9,310		1,737

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
1節	スポーツ推進審議会委員報酬 6人	410	124
	スポーツ推進委員報酬 64人	3,021	2,966
8節	国体等出場者祝金等報償費	1,160	647
9節	県スポーツ推進委員大会等費用弁償	138	60
11節	消耗品費	164	91
	燃料費	248	152
	車両修繕料	205	109
14節	ジュニアスポーツ栄誉表彰式会場等使用料	141	53
19節	県スポーツ推進委員連合会等分担金	52	43
	スポーツ協会補助金	3,153	3,152
	レクリエーション協会補助金	177	177
	総合型地域スポーツクラブ自立支援補助金	2,160	1,728
27節	自動車重量税	18	8

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費  
◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

## 各種スポーツ行事事業

【

スポーツ課

】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 身近なところで、自主的に、気軽に楽しむことができるスポーツの振興を図るとともに、指導者の養成と資質向上を図るため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進やスポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・市民向けのスポーツ行事を開催するとともに、スポーツ指導者の育成などを行い、地域に根ざすスポーツの促進を図った。
- ・市民の体力づくりや健康の増進、地域コミュニティの活性化を図った。
- ・鎌倉における海の魅力を発信するため、セーリングやサーフィンをはじめとした様々なマリンスポーツの普及・促進を図った。
- ・障害者スポーツの普及・促進を図った。
- ・ジュニアアスリート等の育成・支援や市民の競技力向上を図った。
- ・パリ五輪メダリストの市民お披露目イベントを実施し、市民のスポーツ意識向上を図った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,735	13,038	11,842		1,196

＜支出内訳＞

	当初予算額	支出済額
8節 障害者スポーツ普及・促進事業謝礼等	993	764
11節 消耗品費	102	218
医薬材料費	10	0
12節 <u>パリ2024オリンピック大会写真使用料</u>	0	110
13節 生涯スポーツ普及事業委託料	360	240
スポーツ・レクリエーションフェア開催委託料	164	164
健康ウォーク開催委託料	211	211
競技スポーツ推進事業委託料	1,553	1,519
ジュニアアスリート育成事業委託料	1,417	1,260
<u>スポーツ行事開催に伴う中学校施設管理業務委託料</u>	39	19
<u>パリ2024オリンピックメダリスト市民お披露目イベント運営等委託料</u>	0	1,998
19節 鎌倉海の魅力発信事業実行委員会負担金	1,500	954
地区スポーツ振興会協議会補助金	4,386	4,385

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費  
◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

## 学校体育施設開放事業

スポーツ課

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 地域の学校体育施設を開放することで、身近なところで気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションを振興するため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・地域の学校の体育館・校庭・プールを開放し、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供した。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
44,319	42,016	36,988		5,028

#### <支出内訳>

		当初予算額	支出済額
11節	学校体育施設開放消耗品費	505	338
	学校開放施設各所修繕料	500	51
	カーボン・マネジメント強化事業に係る維持修繕料	14,460	10,290
	備品修繕料	50	0
	医薬材料費	20	0
13節	学校体育施設開放運営協議会業務委託料	386	386
	学校水泳プール一般開放監視等業務委託料	27,873	25,454
	夜間照明設備保守点検業務委託料	299	299
	学校開放備品類廃棄処分委託料	50	0
18節	校庭整備備品購入費	176	170

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】  
健康福祉部スポーツ課

職員給与費		(単位:千円)	
<支出内訳>		当初予算額	
職員給与費		77,538	56,268
・ 2節 給料 一般職		35,584	25,286
一般職職員 6人			
短時間勤務職員 1人			
・ 3節 職員手当等		28,992	21,810
扶養手当		498	526
地域手当		5,540	4,020
通勤手当		753	484
超過勤務手当		4,393	3,102
休日給		100	40
管理職手当		987	986
期末勤勉手当		15,865	11,672
住居手当		663	545
管理職員特別勤務手当		13	0
児童手当		180	435
・ 4節 共済費		12,962	9,172
市町村職員共済組合負担金		12,594	8,859
社会保険料		316	262
雇用保険料		52	51

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費  
◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】  
健康福祉部スポーツ課

【 職員給与費 】		(単位:千円)	
<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		8,251	8,559
・ 1節 報酬 会計年度任用職員		5,248	5,799
会計年度事務補助職員 2人			
スポーツ施設管理職員 2人			
・ 3節 職員手当等		1,966	2,119
期末勤勉手当			
・ 4節 共済費		413	428
市町村職員共済組合負担金		133	153
社会保険料		243	237
雇用保険料		37	38
・ 9節 旅費		624	213
費用弁償			

## 体育施設管理運営事業

スポーツ課

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等がスポーツ施設で気軽に楽しむことができるよう、スポーツ施設の適正な管理やスポーツに関する情報の発信を行うため。

効果 スポーツ施設の適切な管理運営等を行い、より多くの市民等の利用促進を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・市民の誰もが「いつでも」「どこからでも」スポーツ施設の予約や抽選、空き状況の確認ができるよう、神奈川県公共施設利用予約システムの適正な運用を行った。
- ・市民が身近なところで、気軽に参加でき、また、自ら主体的にスポーツ・レクリエーションが行えるよう、場の提供を行った。
- ・指定管理者制度により、スポーツ施設の効率的な管理運営を行った。また、施設維持のための修繕について、物品の納期が大幅に遅れるため、契約期間を変更し、翌年度へ繰越しを行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
253,842	253,842	223,558	8,910	21,374

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
11節	消耗品費	2,992	2,405
	燃料費	76	39
	光熱水費	9,616	5,344
	スポーツ施設各所修繕料	12,000	11,772
	こもれび山崎温水プール修繕料	8,023	8,023
	指定管理4館維持修繕料(翌年度への繰越明許費)	20,808	1,292
	大船体育館外壁修繕料	25,000	26,917
	備品修繕料	314	104
12節	スポーツ施設予約システムインターネット利用等電信料	880	861
	鎌倉海浜公園水泳プール電気設備保守点検等手数料	166	165
	建物総合損害共済保険料	447	447
13節	鎌倉海浜公園水泳プール管理及び監視等業務委託料	43,395	43,395
	鎌倉海浜公園水泳プール機械警備業務委託料	388	388
	鎌倉海浜公園水泳プールゴミ回収処理業務委託料	79	13
	スポーツ施設指定管理料	97,000	97,000
	西御門テニスコート管理業務委託料	4,571	4,571
	産業廃棄物運搬処分業務委託料	500	394
	トイレトレーラー設置委託料	419	0
	トイレトレーラー清掃作業委託料	236	0
	山崎浄化センタースポーツ等広場管理委託料	4,532	3,845
	仮設トイレし尿回収委託料	2,100	44
	鎌倉海浜公園プール法面調査委託料	4,037	3,278

<u>鎌倉体育館格技室空調設置委託料</u>	5,033	2,019
<u>大船体育館外壁アスベスト調査委託料</u>	231	224
<u>山崎浄化センタースポーツ等広場スポーツ用具倉庫設置等委託料</u>	0	1,348
14節 西御門テニスコート土地賃借料	3,960	3,190
スポーツ施設予約システム機器賃借料	424	424
鎌倉武道館駐車管制機器賃借料	1,110	1,110
鎌倉海浜公園水泳プールMCA無線システム賃借料	37	36
仮設トイレ賃借料	840	554
18節 卓球台等備品購入費	1,284	1,011
19節 県市町村電子自治体共同運営協議会負担金等	3,344	3,345

<主な特定財源>

・地方債	15,800
------	--------

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 10 体育施設費  
◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

## 体育施設整備事業

スポーツ課

※重点事業(事業CD:4-6-1-1)

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

### 【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等が身近な場所で気軽にスポーツ等に取り組めるよう、総合体育館やグラウンドの整備を行うため。

効果 スポーツ施設の適切な整備を行い、より多くの市民等の利用促進を図る。

### 【 事業の内容 】

・総合体育館やグラウンドの整備に向け、スポーツ施設建設基金の積立を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,564	9,564	6,953		2,611

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

25節 スポーツ施設建設基金利子積立金 99 11  
スポーツ施設建設基金寄附等積立金 5,465 6,942

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金  
◎行財政運営 ○行財政運営

元金償還金

財政課

【 事業の内容 】

- ・長期債に係る元金償還金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,967,543	3,961,004	3,956,004		5,000
<支出内訳>				
23節 財政融資資金償還金			1,890,541	1,879,003
地方公共団体金融機構償還金			348,638	348,637
旧郵政公社資金償還金			347,645	347,645
全国市有物件災害共済会償還金			81,928	81,928
神奈川県市町村振興協会償還金			443,361	443,361
神奈川県償還金			158,128	158,128
市中銀行等償還金			640,751	640,751
神奈川県市町村職員共済組合償還金			56,551	56,551

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

支払利子

財政課

【 事業の内容 】

・長期債償還に伴う利子を支出した。

【 事業費 】					(単位:千円)	
当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額		
153,056	137,333	132,463		4,870		

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
23節 財政融資資金利子	84,270	80,785
地方公共団体金融機構利子	11,389	11,388
旧郵政公社資金利子	1,235	1,235
全国市有物件災害共済会利子	3,040	129
神奈川県市町村振興協会利子	11,295	9,951
神奈川県利子	8,148	6,662
市中銀行等利子	32,845	21,905
神奈川県市町村職員共済組合利子	834	408

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

【 借入金等利子 】

【 財政課 】

【 事業の内容 】

- ・資金運用上の一時的な借入及び財政調整基金の繰替運用に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23	370	153		217

<支出内訳>

23節 一時借入金等利子

【 当初予算額 支出済額 】

23 153

(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費  
◎行財政運営 ○行財政運営

利子負担金

【 公的不動産活用課 】

【 事業の内容 】

- ・鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、公社借入金に対する利子の負担を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,644	3,901	3,892		9

<支出内訳>

19節 鎌倉市土地開発公社利子負担金

当初予算額 支出済額

3,644 3,892